

賑やかに
お出迎え



5月28日、薩摩半島と大隅半島を結ぶ新造船「高速船なんきゅう8号」の就航記念ツアーが鹿屋港を発着地として行われました。約40人のツアー客は、大隅の玄関口である鹿屋港で地元住民等によるお出迎えを受け、カンパチの刺身を味わうなどおもてなしを堪能。参加者はその後かのやばら園や佐多岬（南大隅町）などを訪れ、大隅の魅力を楽しみました。

子どもたちの安全な
学校生活のために



5月23日、市役所で株式会社宇都電設から市への寄附金贈呈式が行われました。同社は、地元企業として市へ恩返しをしたいと令和元年から寄附を続けており、今回で4回目。宇都翔太専務取締役は「子どもたちは地域の宝であり、将来を担っていく世代のために利用してほしい」と話しました。いただいた寄附金は、新入学児童が安全安心な学校生活を送るために活用されます。

子どもと大人の笑顔
あふれるマルシェ



5月5日、大隅広域公園大隅アリーナ21で「子ども記念日」が行われました。当日は大隅半島の58店舗が出店し、約6,600人が来場。縁日遊び等を楽しみました。また、主催のおおすみハナマルシェ実行委員会は本事業の収益等により購入した絵本を大隅の自治体へ5冊ずつ寄贈。同会の隈崎和代表は「大隅の子どもたちの思いやりを育てていきたい」と語りました。



かのやのホットな話題をお届け！

鹿屋市民の
安全安心のために



5月24日、市役所で令和4年度第1回鹿屋市防災会議及び第1回鹿屋市国民保護協議会が開催されました。同会は、国や県をはじめ町内会や地域婦人団体の代表者など30以上の関係団体が参加。令和2年7月豪雨の被害を受けた新川町や古江町の現地視察が行われたほか、防災・減災への取り組み報告や鹿屋市地域防災計画の修正などについて協議が行われました。

ばってん少女隊と
コラボレーション



5月29日、九州を拠点に活動するアイドルグループ「ばってん少女隊」の九州ツアー最終公演が鹿児島市で開催され、かのやカンパチロウがサプライズゲストとして出演しました。カンパチロウはライブ終盤で登場し、テーマ曲「COME ON! PARTY! かのやカンパチ!」をメンバーと披露。パフォーマンス終了後のトークでは、メンバーに本市の特産品かのやばら園などを紹介してもらいました。

子どもたちに
温かいつながりを



5月14日、川西町公民館で「ばあちゃん家食堂」の発足式が行われました。これは、地域の子どもたちに温かい食事とふれあいの場を提供することを目的とした子ども食堂で、川西・川東・田崎の各町内会員が中心となる「おひさま塾」が運営しています。当日は発足式終了後、21食分のカレーを地域の子どもたちに提供。今後は、毎月第2土曜日の授業終了後に同公民館で開設します。

音楽祭で心に響く
音楽を奏でる



5月3日、リナシティかのやで「第11回とっておきの音楽祭」が開催されました。これは、障がいのある人もない人も共にステージを作り上げ、音楽の力で心のバリアフリーを目指すもので、様々な演者により音楽の楽しさが伝えられました。また、会場ではウクライナへの人道支援に係る募金活動も行われ、5月30日、市役所で募金の引き渡しが行われました。



新たな畜産業の担い手の就農を祝う

5月30日、市役所で畜産担い手就農資金贈呈式が行われました。これは、市の農業研修を修了した新規就農者へ贈られるもの。今吉魁人さんは串良町の肉用牛繁殖農家で2年間研修を行い、今年6月から就農を開始しました。



市内でハーフマラソンを初開催

5月29日、串良平和公園と周辺の特設コースで「鹿児島・鹿屋トライアルマラソン ハーフ」が初開催されました。全国的に市民マラソン大会の中止が相次ぐ中、参加した81人は走る楽しみを感じながら力走を続けました。



社会福祉協議会へ車いすの寄贈

5月26日、リナシティかのやで海上自衛隊鹿屋航空基地海曹会から鹿屋市社会福祉協議会への車いす贈呈式が行われました。同会は平成24年から昨年まで合計24台の車いすを寄贈しており、今回は2台が贈られました。



ウミガメのため海岸をより美しく

5月22日、ウミガメが安全に産卵できるように、浜田・高須海岸清掃作業が行われました。鹿児島県は日本一のウミガメ上陸産卵地で、同海岸でも昨年度は約400個の産卵を確認。当日は約300人が参加し、爽やかな汗を流しました。



大隅半島の森を次世代へ残すために

5月21日、ホテルさつき苑で「NPO法人おおすみ100年の森」発足式が開催されました。同団体は、関連機関や行政等による広域的な連携によって森林の適正管理や利活用を行い、100年後に残る森づくりを目標としています。



創立150周年を人文字で祝う

5月14日、吾平小学校で創立150周年を記念した人文字撮影が行われました。全校児童230人が参加し、校庭に並んでドローンで撮影。環境に影響のない特殊な白い風船を一齐に空に飛ばし、同校150歳の誕生日を祝いました。